



# わかば

2020. 8. 22  
(令和2年) 第20-17号

文責 校長 保谷 力

ホームページ <http://www.shokookai.org/gakkou.htm> 毎週火曜日更新

教育目標 「帰国後、日本の教育に円滑に適応できるよう、日本の学校における学習指導要領に沿った国語、算数(数学)の学力の維持、併せて生活・生徒指導を行う。」

重点目標 一人一人の笑顔輝く学校づくり～期待登校・満足下校～

校長 保谷 力

今週は小学1年生の授業参観を行いました。画面上に知らないおじさんの顔が出ていると気になりますので、私はビデオ・音声をOFFにして参観いたしました。子供たちは先生の呼びかけに、どの子供も嬉しそうに答えていました。たとえ、オンライン上でも学級という居場所があり、先生やお友達と会えることをとても楽しみにしていると感じました。国語では漢字の練習を一画一画言葉にしながら、単純な漢字の暗記にならないよう楽しく覚えることができました。算数では2とび(246・・・)3とび(369・・・)など、数の概念形成にかかわる大切な指導を一人ずつ全員に行いました。教室の授業であれば、一斉に声出ししながら、授業を進めていくのですが、一斉指導のしにくいオンライン学習では、限られた時間内での授業効率性が低く、確実な学習内容の定着が難しいと感じました。それでも、子供たちは進んで手を上げ、すらすらと教科書を読んだり、数字をととても速いスピードで唱えたりすることができました。こうした様子を見て、オンライン授業による不十分な側面を、各ご家庭でしっかりとカバーしていただいていると感じました。改めて保護者の皆様のご理解、ご協力に感謝いたします。

さて、今週は先週に引き続き中学生の作品を掲載いたします。先週の2年生「短歌」に引き続き、今週は3年生の「俳句」です。ぜひ、ご堪能ください。

今回は中学3年生の俳句を中心に取り上げました。五七五あわせて17文字の短い文字の中に、中学生の感じる思いや願いが表れています。俳句は「季語」(季節を表す言葉)を入れるという決まりがあります。季語が入っていない17文字を川柳とよび、こちらも自分たちの日常を短い言葉で表す楽しみ方に使われます。中学生は「俳句」を学び、季語をしっかりと意識しながら「ひねって」おります。和歌は「詠む」、俳句は「ひねる」と呼ばれる表現の仕方もおもしろいですね。

## 《中学部2年生》

中村穂高

プログラム 出た問題を 直したら さらにいっぱい エラーが出たよ

ドールズ沙羅

夏風が 髪ふきぬけて 木を揺らす 私をおいて 地球が回る(訂正版)



## 《中学部 3 年生》



|                                    |           |
|------------------------------------|-----------|
| 梅雨明けて 久しく手に取る 日焼け止め .....          | 中野天真      |
| 青い空 カモメの群れは 通るかな .....             | 山崎玲奈      |
| 友人と 遊べない夏 コロナのせい .....             | 岡本汀       |
| 足元を 彩る錦は 金木犀 .....                 | 黒堀紗加      |
| 桜散る 風が吹いて 花吹雪 .....                | ブラインズ新生   |
| 夏の風 涼しき運ぶ かき氷 .....                | ヤーブロウ希空   |
| 友達と 笑いながら かき氷 .....                | ストーンレイク美明 |
| 風光る 一人平和に 花畑 .....                 | 石川美七海     |
| 片思い 失恋しては 立ち直る .....               | 徳田茉莉      |
| ありあまる 時間の末の 行動は 飽きるほど知る 怠慢怠惰 ..... | カーター真里愛   |
| 暑すぎて 寝汗流れる 夏の夜 .....               | 吉田健悟      |
| 楽しさは 花火とともに 燃え上がる .....            | 竹内祐貴      |
| 炎天下 片手に持つのは アイスティー .....           | 田中遼大      |
| 再開の 笑顔と花火 また来年 .....               | 河野和希      |

